

# ひろば大代

NO.294

大代公民館

H16.1.8

## II新春特集II

### 胸を張って誇れる

#### 町づくりに向かつて



公民館長 横手新治郎

新年明けましておめでとうございませす。皆様方にはおそろいで、新しい年をお迎えになられました事とお喜び申し上げます。

平成15年は、一般的にはいいこと少なかつた年と言われておりますが、大代町にとっては、近年まれに見る大きな事業が完成したり、大代高山会が表彰されたりなど大変おめでたい事が多い一年でした。

文化祭には、平成8年の調査開始から8年の歳月と、11億円と言う多額の投資により、大代バイパスが完成し、皆さんと共に通り初めをし、喜んだところですよ。

又、大田市制50周年記念式典では、18年間諸先輩が築いてこられた都市交流事業と自然保護活動が認められ、大代高山会が表彰されました。町民みんなで協力し、継続してきた事が評価されたものと思います。大代町の象徴である大江高山は、大代を紹介する時には必ずお話しする山ですが、ここに生息しているギフチョウ、ミスミンウ、イズモコバイモなどが、登山者や地域の皆さんに深く認識された年でもありました。

## 21世紀町づくりのキーワード 「楽しく」「新しく」「美しく」

さて、年頭にあたり私達町民は、今年一年どの様に取り組んでいけば良いのでしょうか。

一つには、バイパスの完成により、町民にとって交通安全、安心の面で大変良くなりましたが、途中下車する人が少なくなり寂しくなる事も考えられます。道路周辺や新しく作られた花壇は、土づくりから始めれば、今なら草刈をしないで花づくりが出来ます。荒

らすとどうする事も出来なくなりませんので、バイパス完成を前向きにとらえ、町民みんなを取り組める事を実践する事が必要と思います。知恵と汗を出して、「楽しく」「新しく」「美しく」の三つを合言葉にして、新しい町づくりの出発の年にしたいものと思います。

二つめには、14年度の一集落百万円事業のフォローアップ事業として、大田市全町で取り組む「元気なまちづくり事業」の実践の年であります。バイ

パスに農産物直売所を開

設し、大代町で

生産されている

野菜、加工品、山

野草等の販売をしていくよう計画し

ています。高齢者の生きがい、仕事のやりがい、あるいは人生における幸せを、一人ひとりが考え挑戦し、元気な町づくりを始めたいと思います。

「私はつくるだけの人」という意識を変え、自分の作ったものを、自分たちで客に売ること消費者的との交流を深め、消極的な人生を積極的な生き方に変え、仕事のやりがいを実感出来る施設にしたいと思えます。

三つめには、大田市の地域公共ネットワーク整備事業が、いよいよ4月からスタートし、IT化元年となります。過疎地である大代町にとっては、福祉と並んで重要な事業になると思われる。大田市、温泉津町の小中学校、公民館、消防本部、給食センター、サンレディー、総合体育館、市立体育館、その他公共機関等76拠点が光高速回線・DSL・LAN回線で接続され、行政機関からのお知らせ、行事予定、体育館等の利用予約、各種証明書申請、災害時の避難場所等の情報が即座に得られるようになります。又、大代町の情報も世界中に発信できるようになります。十年一昔の時代は終わり、いよいよ一年一昔の時代となったと言えます。大代町の情報紙「ひろば」も昭和45年の「つどい」発刊以来34年間で、今年の7月めでたく300号の大台となります。町内はもとより都市への情報発信機能の一つとして、更に内容を充実させることが望まれます。

「あなたの町はどんな所ですか」と聞かれたら、即座に「美しい自然がいっぱいの大江高山」と「サツキの花文字」

「美しい花いっぱい」のバイパスがある町です」と胸を張って、堂々と言える町にすることが、生き生きとした大代町になる路だと思えます。更なるご支援とご協力をお願いし年頭の挨拶と致します。

### 年頭の挨拶



東京石見高山会会長 楠 義見

新年明けましておめでとうございます。平成十六年の年頭を皆様と共に迎えることができ、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、大代バイパス開通式が盛大に挙行され、ふるさととの益々の発展を聞くにつけ、隔世の感を禁じ得ません。

会報大代ひろばによれば、宮司を先頭に「さるたひこ」に先導され、三世代夫婦・こども神輿・田植囃子と、賑やかな開通式が行われたとの事、盛大な祝典の様子が臉に浮かんできます。

はや、私もふるさとを後にして五十有余年、半世紀が過ぎましたが、ふるさとのお話を聞くにつけ、大代で過ご

### 自然がいっぱいの田舎暮らし

した青春時代の懐かしさが込み上げてきます。

本年は東京石見高山会発足二十周年を迎え「田植囃子」を、お迎えしてふるさととの交流・親睦を一層深めたく思います。

昨年までは、ふるさとの皆様方のご協力によつて、都会では味わう事の出来ない「餅つき」・「そば打ち」など、懐かしい行事を体験できたことは、皆様方の絶大なご支援によるものと、心より感謝申し上げます。

「今、都会では「田舎暮らし」が注目され、自然に囲まれた田舎での生活が見直されております。やはり、人は自然の中で生きる事が最適だと、人間の遺伝子は覚えているようで、人間は正直なものだと感じます。

いろいろな話を聞くにつけ、大江高山に抱かれたふるさと大代を心の拠り所としている私達は、ふるさとを誇りに思い郷愁の念でいっぱいです。

本年も明るく活力のある年となる事を願いつつ、皆様のご健康とご多幸を

心より念じ、年頭の挨拶とさせて頂きます。

## 新春に寄せて

関西高山会会長 田中公道



新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新春を迎えの事とお慶びを申し上げます。

関西高山会は、本年六月六日(日)第十三回総会を開催いたします。

昨年の総会では「古里物産展」を開催し、古里の味覚で幼い日々思いを馳せることが出来ました。

今年も古里の皆様との楽しい企画によって、さらに発展した総会になりますよう、世話人一同全力を尽くしたいと思っております。

激動の二十世紀から平和な二十一世紀にと、誰もが願った世紀、だが歯車は大きく狂い、形を変えた激動の時代になりつつあります。

地球規模の異常気象、民族宗教対立を様にした泥沼のイラク戦争、日本では自衛隊派遣、財政難、年金、高齢化問題、多発する犯罪など、数々の難

## トキメキと夢と希望に満ちた生き方を

題が山積しています。

日本はどこに向かおうとしているのでしょうか。夢と希望の見えない時代になりつつあります。せめて個人だけでも、少年時代のトキメキを忘れず、夢と希望、創造性に満ちた生き方をしたいものです。

世界平和を願い、故郷を共有する私たちは、一層手を携えて更なる親睦と高山会の発展に尽力したいと思っております。

皆様のご健康とご多幸を祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

### 新年のご挨拶



連合自治会会長 田邊恒信

新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

旧年中、自治会にお寄せ頂きましたご協力に深く感謝いたしますと共に、

本年も変わらぬお力添えを頂きますようお願い申し上げます。

昨年七月、八月を中心に梅雨前線やオホーツク海高気圧の影響を受け北日本を中心に低温で十年ぶりの冷夏となり、山陰地方も稲作に影響を受け減産となり、農業経営に最悪の事態となりました。収穫も九月二十五日頃終了したと思えます。

大代町の少子高齢化に伴い農業後継者不足です。今後集落営農組織が必要になると思えます。今後、生き生きと生きていくことの出来る地域を自らの手でどうして作るか知恵を出し、話し合い行動を起こす時ではないでしょうか。大代バイパスが完成開通しました。バイパスから見る大代小学校、大江高山の景観はすばらしいです。

はぐるま会の皆さんが、竹間さんの土地を借りてプレハブを建築されました。地産地消そぼづくりの場所です。

バイパス開通を機に、大代町と近隣地域の皆様方と交流を深め、親睦を通して自然環境を守り、大代町発展につながるようみんなで考え、みんなで行動していきたいと思っております。

一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ年頭の挨拶といたします。

## 新年を迎えて



婦人会長 今田文子

明けましておめでとございます。昨年中は一方ならぬお世話になり有難うございました。

十五年四月より、浅学非才な私が婦人会の世話をさせて頂く事になり本当に思案にくれました。然し先輩の残された活動記録を参考に会員の皆様のご協力を得て今日に至りました。

婦人会員は、地区での貢献として月々の福祉弁当作り、公民館掃除等々ボランティア活動に積極的に参加しております。

また六月には宮島へ親睦旅行を致しました。その時は会員の方々の御協力です。バス二台を連ねることが出来ました。渡郵便局長様には特にお願いで「婦人会だより」に原稿をお寄せ頂きユーモアたっぷりに会員の有り様を描

写されよい思い出となりました。

十一月十六日、恒例の文化祭ではメーソンのバザーをはじめ各支部の手芸品展示、農産物の品評会と即売、加工品の販売等、大代町の大会イベントに参加させて頂きました。

特に今年度は私達が属している婦連協は十四年度からの継続課題として女性模擬議会を持つべく会を重ねて参りました。

### 一、福祉部会

### 二、地域活性化

### 三、地域で係わる子育て支援

四、環境問題の四部会、大代は福祉部会です。会議を重ねた結果一月十六日(金)が本番と決まりました。当日は会員数名が傍聴することになっております。

こうした婦人会活動が継続出来ます事は町民の皆様はじめ、家族の方々の御協力と御理解の賜と深く感謝致しております。

今年も何とぞ私達婦人会への御指導御協力の程をお願い致しますと共に併せて町民の皆様のお多幸と御健康をお祈り申し上げます。

あけまして

おめでとございます。

大田市議会議員

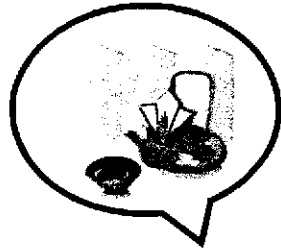
木村幸司



皆様お健やかに新年をお迎えのことと思えます。2003年、喜怒哀楽の日々を全うされ、皆様それぞれに新しい2004年をお迎えになられましたこと、心よりお祝い申し上げますと共に、平素より公私共にお世話になりましたこと、衷心よりお礼申し上げます。昨年、先達の御労苦が実を結び、大代パイパスの開通を迎え、新しい景色が開かれました。2004年は新しい景色の中に、そば道場の開設・ふるさと産品直売所の開設等々、新しい風景を醸し出さなくてはなりません。元気な中山間地域を作り出す、スタートの年ではないかと感じております。出た芽を摘み取ることなく、慌てずに前向きに、少しずつ大きな木に育てていかなくてはなりません。

町民の皆さんで知恵と力を出し合い、他の地域の手本となる町にしたい。大代町も私自身も「躍動と飛躍」の年となるように、力を併せて頑張る。本年年頭に於ける私の決意でございます。ふるさとの為に、お力をお貸しく下さい。老若男女、力を併せて頑張ります。しょう。

今年一年が皆様にとりまして、最良



の年となりますよう  
お祈り申し上げます  
と共に、引き続きま  
してご指導ご鞭撻を  
賜りますようお願い  
申し上げます。

は羅浮仙で乾杯を致したいと思ひます。

## 新年を迎えて

大代小学校校長 川神厚子

明けましておめでとうございます  
皆様 お揃いでよき年をお迎えのこ  
ととお慶び申し上げます

昨年、平成十五年は皆様にとってど

## 元気の出る話題を発信する学校に

んな年だったのでしようか。世の中は「聖域なき改革」のもと、数々の構造改革が推し進められ、痛みとともに新しい時代の息吹がうかがえる年でした。また、サーズの発症やイラクなどの戦争、児童・生徒に関わる誘拐事件等も目立ち、心の痛むことの多い年でもありました。

また私個人にとっては変化と出会いの年でした。初めての小学校勤務を仰せつかつて、不安と緊張の中で赴任してきました。しかし、それもつかの間、純朴で愛らしい子どもたちとの出会い、恩師との再会、何もかもが新鮮で嬉しいものでした。

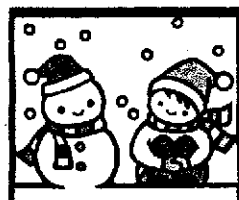
さて、大代小学校に目を向けますと、子どもたちが、学習面・運動面ともに大活躍をしてくれた年でした。運動面では、大田市連合運動会九年連続Aブロック優勝等素晴らしい成績をあげてくれました。また、文化面でも、好評を博した連合音楽会の合唱をはじめ、

さまざまな活動において活躍をしてきました。その結果を『大代っ子発表会』で披露しました。

今年も、私ども、教職員は保護者・地域の皆様と手を取り合って子どもたちの成長を温かく見守っていきたいと思います。そして、暗い話の多い昨今、元気の出る話題を、常に発信出来る学校でありたいと願っています。本年も、どうぞよろしくお願い致します。

## 防災の大切さ

大代消防分団長 井谷英美



謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は皆様方の防災にご協力頂いたため、町内では火災は一件も発生せず、良かったと思ひます。大田市内では建物火災十二件、林野火災二件、その他十一件で合計二十五件もありました。その損害額は、五桁六百十二万六千円もの大切な財産が灰となりました。改めて火災の怖さを知るところです。

近年は災害も複雑多様化の傾向にあります。地域の皆様の尊い「生命と財産」を災害から守り、快適で安全に暮らせるよう日頃より団員皆で努力しているところです。

昨年秋より班数も4班になり、来年の秋には団員数も三十九人制度になりますし、住民の高齢化のこと等もあり、昨年秋より各自治会長さん方には、すでにお願ひ致しましたが、「地域の防災は自分達で守り、災害の無い町づくり」を目指し、自主防災組織を今春には立ち上げて頂く事を願うところです。

災害の無い大代町と今後共消防活動に対し変わらぬご支援とご協力をお願い致します。

最後に皆様方のご健康と御多幸をお祈り致します。

### 新年を迎えて

大代地区社協会長 高村 貢



皆様明けましておめでとございます。昨年は不景気で始まり、不景気で

## 平和で安全な町に

終わりました。年金は減り、介護保険料などの支出が増加する中で、地区社協へのご協力ありがとうございます。

乗合タクシー通院試行事業も皆さんに喜んで利用して頂いておりますが、予算が不足し、段々運営が出来なくなってきているのが現状です。

十六年度は個人負担が少し増える予定ですので、ご協力よろしくお願ひ致します。

本年も元気で楽しい一年でありますようにお祈り申し上げます。

### 安全な「まち」大代

大代駐在所 神在英夫



新年明けましておめでとございます。本年もよろしくお願ひ致します。

さて、最近の全国的な治安情勢は年々悪化の一途をたどっており、ここ大田市におきましては、凶悪な事件の発生はありませんでしたが、市民に身

近な犯罪である「空巢・外国人犯罪・オレオレ詐欺」などが発生し、都市部の犯罪多発化の波が静かに忍び寄って、その結果町民の皆さんが実際に肌で感じる体感治安も徐々に悪化しつつある状況にあります。

治安に関する「安全神話」が崩れつつある中で一人一人が犯罪の未然防止に認識を深め、自分自身の安全は自分で守るという意識と方法を身につけることが必要と思えます。

大代町のすばらしい連帯感、連携をさらに深め、お互いを支え守る人間関係づくりを進め、平和で安全な大代町をつくろうではありませんか。

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

### 2月行事予定

▲ 15日(日) 福祉弁当

▲ 23日(月) 連合自治会

▲ 28日(土) 出張申告相談

場所 大代公民館にて  
午前9時～12時まで